

健康最優先の事務運営を 受付4時締め切り実現、巡回方式の見直しを

第1回交 官団の その2



発行所
東京都千代田区霞ヶ関
財務ビル内(〒100-0013)
全国税労働組合
発行人 山本 浩二
電話 (03) 3581-3678
FAX (03) 3507-0886
振替口座 00140-2-68514

“税務の職場”
何でも110番
zenkokuzei@aol.com
全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号まで)。
◇全国税ホームページ◇
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

10月2日(水)におこなわれた第1回長官交渉の交渉内容を掲載します。確申期の労働強化反対・中高年の処遇・非常勤職員の処遇改善、全国税差別の解消を追及しましたが、当局は従前の回答に終始しました。

会場設置の後ろ倒しはやめる

全国税 「後ろ倒し」ということで1月末には受入れの態勢が取られず、東京、大阪で多数の納税者が来署、長蛇の列を作った。納税者サービスというなら対応することが第一ではないか。当局 確申期事務を効率的にということで実施した。署外会場や署によっても異なり、各署で適切に対処と聞いている。全国税 年金の源泉徴収



全国税 庁が指示するから後ろ倒しになる。各署の事情と逃げないで欲しい。当局 各署で相当ばらばらしている。トラブルの報告は上がっていない。全国税 現場がうまく対応していたから上がっていないだけで、もっと



写真中央が稲垣長官、左が藤田次長、右が安居総務課長

受付の4時締め切りを決断せよ

全国税 勤務時間内に相談を終了させるため、受付を午後4時終了とする。5時まで受付をすれば超勤になる。確申期は全国共通の問題であり、庁が指示すべきだ。当局 東京中心に考える。地方の署では、5時直前に入っても5時に終わるかもしれない。各署の事情は違う。

健康第一の職場をめざす

全国税への加入を!



阿部中央執行委員長

昨年4月からの「憲法違反の賃下げ」に続き、大幅な退職金の切り下げ、宿舍の廃止による追い出しや来年4月からの宿舍費の引上げ等々、公務員ハッシングは後を絶ちません。さらに、10月1日安倍首相は消費税の引き上げ決定を表明しました。この消費税の負担増も強い

ハイカウンター巡回方式やめよ

全国税 職員の健康、納税者サービスのどちらから見ても巡回方式は問題。対面方式に戻すこと。また、巡回は平日交替を条件に導入されたが、やられていない署が相当ある。交替要員を出すよう指示を出すこと。当局 職員の弾力的配置で、健康管理に配慮するよう指示している。平日が原則だが、出来ないところもある。全国税 導入時に健康問

来署型3週間前還付はやめよ

全国税 これまで来署型についてはやめると要求してきたが、今回の見直しでは「原則3週間」とし、1、2月は早める表現になっている。これは大きな負担になる。当局 24年分の測定結果では4分の3は3月の申告である。原則3週間還付は維持しつつ、e-Tax申告件数の平準化を



増山中央執行委員

られることになりました。この増税の一方で、大企業向けの減税も明らかになりました。その一つが復興特別法人税の一年前倒し廃止です。9000億円の減税と見込まれています。震災復興を口実に私たちは賃下げされました。1年間で2900億円の削減といわれています。私たちが削減されている総額の1・5倍以上の減税になります。1年半生活を切り詰めてきたことは何だったのでしょうか。確定申告期は都市部で長時間超勤が日常的になっています。大きな要因は5時近くに来署する納税者が多いことです。庁当局は、「勤務時間は8時30分から5時まで。したがって5時前に受け付けは締めきれない」と回答してきましたが、全国税が要求してきたことで、「局・署の事情で5時以前の締切も可」と容認してきています。全国税は職員の健康を第一に考えた仕事のやり方を要求しています。職場のみならず、ぜひ全国税に加入して下さい。

そのばん弾

埼玉新聞10月20日付で大企業の工場閉鎖が報じられている。「アベノミクス」による景気回復への期待は膨らむ。だがその陰で、地域経済を支えてきた工場の閉鎖や売却の動きに終わりは見えない。▼ソニーは子会社の「美濃加茂サイト」を今年3月に、古河電工は甲府工場を9月に閉鎖、ルネサスエレクトロニクスは2〜3年以内に鶴岡はじめ4工場、プリジストンは来年9月に黒磯工場を閉鎖することを発表した。地域経済には大きな痛手である。アベノミクスで「優遇されるのは既にもうかっている企業ばかり」と報じる▼法人税減税で賃金や雇用は増加していない。アベノミクスではなく、働く者の懐を直接温める経済への転換が急務である。

日曜開庁やめよ

全国税 日曜開庁を納税者ニーズということで導入して10年行ってきたが、e-Taxの普及もありそろそろ止めても良い時期だ。当局 納税者ニーズはある。実施状況を検討したうえで対処していく。全国税 は6週間を超えないことになっている。実態として来署型は代打ちで、納税者が作っていない。当局 納税者サービスの後退ととられないように表現に苦労した。代打ちが全てではない。全国税 この書き方だと納税者は良い方を取る。3週間が過ぎると「まだ返ってこない」の電話が来るため、現場の負担になっている。

確申期の超勤を削減せよ

全国税 局署、挙署体制を整えて超勤を大幅に削減すること。一週間「4・4・1・4・1」などは論外だ。

当局 なるべく効率的にやるのが大事。他部門との連携を図って弾力的に。局職員の派遣も特定

全国税 局署、挙署体制を整えて超勤を大幅に削減すること。一週間「4・4・1・4・1」などは論外だ。

当局 なるべく効率的にやるのが大事。他部門との連携を図って弾力的に。局職員の派遣も特定

非常勤職員の雇い止めやめろ

全国税 ①雇い止めをなくすこと②長年勤めても同じ賃金。習熟にあわせて賃金体系作成を。

当局 採用に当たっては人事院規則に基づき、公募を行うことによって、能力の実証を得て行っている。制度官庁からは、更新が継続されると誤解されることの無いように指示も受けている。あくまでルールとして1年更新があるが、長年培われた経験も再度立証していただいと、従来から言っている。あくまで他の応募者との比較だ。

全国税 新しい人の実証はやりようがない。非常勤職員は入力事務に従事している、ワードやエクセルの能力ではない。

当局 どういう仕事をやって貰うかとなる、税務署の経験が長かっただけで優位と言っわけではない。

全国税組合員差別を是正しろ

全国税 6級ポストは、職場では40代に出ているが、ここにいる参加者も含め、全国税組合員は50代後半にならないと出さない。

しかも今回中執組合員に対しC評価を出してきた。何の落ち度もなく勤務しているのに、今回C評価を出してきた。理由は示されておらず、全国税組合員だからという事以外に考えられない。

前長岡署長は国税労組の委員長経験者だったが、こんな署長を出した

福島を忘れるな!! 再稼働を許すな!! 「NO NUKES DAY」

10月13日東京で、原発ゼロ統一行動が首都圏反原発連合、さよなら原発1000万人アクション、原発をなくす全国連絡会の3団体共催で行われ、延べで40,000人以上が参加しました。

されたオープン集会では、主催者から「ウンがまかりとおる中での再稼働は許せない」「300tの汚染水対策は収束していない、新規制基準は再稼働ありきの欠陥基準」との発言がありました。福島県に住む和田央子さんからは「鮫川村に作られた焼却施設が9日に爆発し、あらたな汚染の危険性がある」と発言があり、医師の肥田舜太郎さんからは「チェルノブイリに住んでいる人



デモ行進に関信地連からの参加者

マスコミが「嫌韓」を煽る中、全国税訪韓

全国税日韓交流連帯委員会

九月、全国税・日韓連帯交流委員会のメンバーは、西大門刑務所や戦争と女性の人権博物館などで戦前の植民地支配や従軍慰安婦の実態に肌で触れてきました。

（参加者の感想）
 ★韓国には侵略された記念碑が多いのにびくびくした。若い世代も歴史を理解していくことが大事だ。博物館では従軍慰安婦の展示を見て日本人として恥ずかしくなった。
 ★刑務所が一番印象に残った。
 ★博物館を訪れただけで価値ある旅行だった。
 ★あちこちに「日帝」と記されていたが反日感情は感じられず、友好を進めたい。

韓国では国税庁上層部の汚職が続いています。政権が変わると長官も交替し、上司の顔色をうかがう職場で、誇りを持って清廉な税務行政を行える職場とは言えません。そのため、国会に国税庁法案が発議されました。法案は国税庁長官の任命を大統領だけでなく国会承認を必要とさせることや税務職員の処遇を引き上げることなどが盛り込まれており、国会議員に職場の実態を説明し成

した。経済産業省をはじめとした霞が関の官庁街を經由し、東電本社前では「再稼働やめろ」「被害者の声を聞き賠償しろ」とシュプレヒコールを行いました。

国会前大集会では志位共産委員長をはじめ、各政党の代表や山本太郎参議院議員が発言し、参加者と「再稼働反対、原発ゼロに」の思いを共有しました。



今回の大きな目的は韓国税務職員・金東日（ドニール）さんとの再会です。金さんは内部掲示板に書き込み二度目の解職

「死ぬ。韓国人」などと叫ぶヘイトスピーチには人種差別だとの判決が下りました。両国民の友好と改憲阻止のために、歴史認識の共有が大事です。

全国税を差別弾圧してきた日本の国税庁、労働組合結成を弾圧する韓国国税庁、訪韓した全国税中執の塩谷亮さんは「税務行政や職場、平和や民主主義など情報交換し、今後も相互訪問しましょう」と提案しました。金



管・運「窓口相談」

【近畿地連】

「個別相談」と「一般相談」の振り分けは大変だ。それなりの知識があれば悩まないが、自分の知らないことを聞かれ、その趣旨を担当部門にうまく伝えられず、冷たい言葉が返ってくる。英語が返ってくる。英語を話せない者が外人さんに対応し、英語を知っている職員にお願いすると「そのままの英語を私に伝えて下さい。そうすれば答えます」といわれるような悩み……分かってほしい。

【愛知支部・小牧分会】局等の近年の指導に疑問を感じています。

① 重箱のフミをつつく事務視閲
 ② 見るのも大変なX-1の連発
 ③ 「ローカルルールは……」と、各署の創意工夫を否定。

職場の声

【静岡支部・磐田分会】カウソウセリで家計の内容を再検討したという書類をもらったけど、政府が私たち

東日さんは「同じ思いで見送ってくれました。」